

平成22年度発足 文部科学省新学術領域研究
「先端技術を駆使したHLA多型・進化・疾病に関する統合的研究」(HLA進化と疾病)
平成25年度公募研究会議

平成25年4月30日(火) 於九州大学医系キャンパス

領域代表挨拶

九州大学・高等研究院・特別主幹教授 笹月 健彦 13:30 ~

研究発表

A02 富山大学・医学薬学研究部・准教授 岸 裕幸 13:40 ~
抗原特異的T細胞受容体の迅速クローニング及び抗原タンパク質の同定法の開発

A02 京都大学・ウイルス研究所・教授 杉田 昌彦 14:10 ~
リポペプチドを提示するMHCクラス1分子の同定

A03 筑波大学・医学医療系・准教授 大橋 順 14:40 ~
HLA遺伝子領域の多様性と正の自然選択

A04 北海道大学・薬学研・助教 黒木 喜美子 15:10 ~
強直性脊椎炎病因蛋白質HLA-B27の受容体LILRB2を介した発症機構の解明

A04 大阪大学・微生物病研究所・教授 荒瀬 尚 15:40 ~
HLAクラスIIIによって提示される細胞内ミスフォールド蛋白質の機能解明

A04 熊本大学・エイズ学研究センター・准教授 上野 貴将 16:10 ~
抗原変異の著しい病原体に対するHLA分子システムの可塑性と脆弱性

A04 大阪府立大学・工学系研・教授 河野 健司 16:40 ~
HLAを標的とする化学物質の細胞内精密デリバリーシステムの開発と医療への展開

まとめ

領域代表 笹月 健彦 17:10 ~

17:30

発表15-20分、討論を含め30分にてお願い致します。